

ホットニュース



(社)岡山県畜産協会は10月26日、真庭市蒜山で「牧場ふれあい体験」を開きました。酪農を取り巻く情勢がきびしい中で、参加者に畜産の生産現場を見てもらい、少しでも酪農や牛乳について理解を深めてもらおうと開催しました。

岡山市などから応募した小学生・中学生30名とその保護者22名、合計52名が参加し、蒜山酪農育成牧場と中国四国酪農

大学校で乳しぼりやエサやり、アイスクリームづくりなどの体験のほか、ミルキングパーラーでの搾乳風景も見学しました。初参加の人がほとんどで、実際に牛に触って乳しぼりを体験するのが初めてで、思っていたより牛の温かさに驚いた様子。酪農の生産現場の大変さも実感してもらえました。